

令和8年度プログラムリスト (全29番組、58作品)

カッコ内のアルファベットは画郭情報。STはスタンダード、Vはアメリカン・ビスタ、EVはヨーロピアン・ビスタ、CSはシネマスコープ。
画郭情報横の記号はサウンド情報。★はモノラル（濃淡型白黒）、*はドルビー（ステレオ）、**はドルビー（SR）、***はドルビーデジタル（SR-D）。

プログラム①

日本映画を代表する溝口健二監督作品を紹介。

浪華悲歌（1936年・溝口健二・第一映画・72分・ST★）出演＝山田五十鈴、梅村蓉子、進藤英太郎
山椒大夫（1954年・溝口健二・大映・124分・ST★）出演＝田中絹代、花柳喜章、香川京子、進藤英太郎

プログラム②

近年海外での評価も高まっている清水宏監督作品を紹介。

風の中の子供（1937年・清水宏・松竹・86分・ST）出演＝河村黎吉、吉川満子、葉山正雄、爆弾小僧
蜂の巣の子供たち（1948年・清水宏・蜂の巣映画部・84分・ST）出演＝島村俊作、夏木雅子、御庄正一

プログラム③

日本映画史を代表するスターで、監督として手掛けた作品も近年世界的注目を集める、田中絹代の主演作と監督作を紹介。

簪（1941年・清水宏・松竹・70分・ST）出演＝田中絹代、笠智衆、日守新一、齋藤達雄

乳房よ永遠なれ（1955年・田中絹代・日活・110分・ST）出演＝月丘夢路、葉山良二、川崎弘子、森雅之、杉葉子

プログラム④

小津安二郎監督が、結婚をめぐる物語を通じて、変わりゆく家族の姿を静かに見つめた作品を上映。

麦秋（1951年・小津安二郎・松竹・125分）出演＝原節子、笠智衆、杉村春子、二本柳寛

彼岸花（1958年・小津安二郎・松竹・118分）出演＝佐分利信、有馬稻子、山本富士子

プログラム⑤

小津安二郎監督が、家族の姿を通じて、変わりゆく社会を静かに見つめた作品を上映。

東京物語（1953年・小津安二郎・松竹・136分）出演＝原節子、笠智衆、東山千栄子、杉村春子、香川京子

秋刀魚の味（1962年・小津安二郎・松竹・113分）出演＝岩下志麻、笠智衆、岡田茉莉子、佐田啓二

プログラム⑥

人々の心のあやを冷徹な視線で描写した成瀬巳喜男監督の作品を紹介。

めし（1951年・成瀬巳喜男・東宝・97分・ST）出演＝上原謙、原節子、島崎雪子

浮雲（1955年・成瀬巳喜男・東宝・123分・ST）出演＝森雅之、高峰秀子、岡田茉莉子

プログラム⑦

人間の善と悪を丹念に描き、観客を魅了した黒澤明監督作品を紹介。

生きる（1952年・黒澤明・東宝・143分・ST）出演＝志村喬、小田切みき、田中春男

天国と地獄（1963年・黒澤明・東宝＝黒沢プロ・143分・CS）出演＝三船敏郎、仲代達矢、香川京子、山崎努

プログラム⑧

大胆な構成と躍動感あふれる演出で、世界の映画人にも影響を与えた黒澤明作品を紹介。

用心棒（1961年・黒澤明・東宝＝黒沢プロ・110分・CS）出演＝三船敏郎、仲代達矢、山田五十鈴、司葉子

隠し砦の三悪人（1958年・黒澤明・東宝・138分・CS）出演＝三船敏郎、上原美佐、藤田進

プログラム⑨

人々の心理を情感豊かに描いた文芸映画の名作を紹介。

にごりえ（1953年・今井正・文学座ほか・130分・ST）出演=丹阿弥谷津子、久我美子、淡島千景

野菊の如き君なりき（1955年・木下恵介・松竹・92分・ST）出演=有田紀子、田中晋二、笠智衆、田村高広、杉村春子

プログラム⑩

独自の映像美学で世界中に熱狂的なファンを生んだ鈴木清順の作品を紹介。

悪太郎（1963年・鈴木清順・日活・95分・CS）出演=山内賢、和泉雅子、田代みどり、小園蓉子、久里千春

東京流れ者（1966年・鈴木清順・日活・82分）出演=渡哲也、松原智恵子、川地民夫

プログラム⑪

1960年前後に登場した、戦後の若き映画監督たちによる革新的な作品群を紹介。

少年（1969年・大島渚・創造社=ATG・97分・CS）出演=渡辺文雄、小山明子、阿部哲夫、木下剛志

心中天網島（1969年・篠田正浩・表現社=ATG・103分・ST）出演=中村吉右衛門、岩下志麻、滝田裕介

プログラム⑫

日本映画を代表するスター女優の魅力あふれる有名作を紹介。

晩春（1949年・小津安二郎・松竹・108分・ST）出演=原節子、笠智衆、月丘夢路、杉村春子、宇佐美淳

キュー・ポラのある街（1962年・浦山桐郎・日活・99分・CS）出演=吉永小百合、浜田光夫、東野英治郎

プログラム⑬

戦後の日本映画を代表するスター男優の魅力あふれる人気作を紹介。

嵐を呼ぶ男（1957年・井上梅次・日活・100分・CS）出演=石原裕次郎、北原三枝、芦川いづみ、金子信雄

網走番外地（1965年・石井輝男・東映・91分・CS）出演=高倉健、丹波哲郎、田中邦衛、嵐寛寿郎

プログラム⑭

現在も多方面で活躍し人気を集めれる俳優たちが出演した個性あふれる作品を紹介。

つぐみ（1990年・市川準・松竹富士ほか・106分・V）出演=牧瀬里穂、中嶋朋子、真田広之

ニンゲン合格（1999年・黒沢清・大映・109分・V* *）出演=西島秀俊、役所広司、リリィ、菅田俊、麻生久美子、袁川翔

プログラム⑮

年齢を問わず人生の様々なステージで、"熱中する人々"への人生讃歌。

Shall we ダンス？（1996年・周防正行・大映=日本テレビ放送網=博報堂他・136分・V* *）出演=役所広司、草刈民代、竹中直人

死に花（2004年・犬童一心・「死に花」製作委員会・120分・V* * *）出演=山崎努、宇津井健、青島幸男、谷啓、松原智恵子

プログラム⑯

現代の日本映画の顔として活躍し続ける監督たちが描く、様々な家族の姿。

幻の光（1995年・是枝裕和・テレビマンユニオン・109分・V）出演=江角マキコ、浅野忠信、内藤剛志、木内みどり

ゆれる（2006年・西川美和・「ゆれる」製作委員会・119分・V* * *）出演=オダギリジョー、香川照之、伊武雅刀、真木よう子

プログラム⑰

自己のアイデンティティを問う主人公と、その家族のドラマ。

愛を乞うひと（1998年・平山秀幸・東宝=角川書店=サンダンス・カンパニー・135分・V* *）出演=原田美枝子、中井貴一、國村隼、うじきつよし

GO（2001年・行定勲・「GO」製作委員会・123分・V* *）出演=窪塚洋介、柴咲コウ、大竹しのぶ、山崎努

プログラム⑯

競技や芸術に打ち込む人々を見つめた、個性あふれる名作を上映

どついたるねん（1989年・阪本順治・荒戸源次郎事務所・110分・EV）出演＝赤井英和、相楽晴子、原田芳雄、磨赤兒

櫻の園（1990年・中原俊・ニュー・センチュリー・プロデューサーズ＝サントリー・96分・V）出演＝中島ひろ子、つみきみほ、白島靖代

プログラム⑯

アクションに人間ドラマに観客を惹きつけて止まない東映時代劇。大スター演じるヒーローの行く末に手に汗握る名作を紹介。

反逆児（1961年・伊藤大輔・東映・110分・CS）出演＝中村錦之助、桜町弘子、月形龍之介

沓掛時次郎 遊侠一匹（1966年・加藤泰・東映・90分・CS）出演＝中村錦之助、池内淳子、渥美清

プログラム⑰

個性的な登場人物と大胆な演出で時代劇の可能性を広げた、大映時代劇の名作たちを紹介。

羅生門 [デジタル復元版]（1950年・黒澤明・大映・88分・ST***）出演＝三船敏郎、京マチ子、森雅之、志村喬

座頭市物語（1962年・三隅研次・大映・96分・CS★）出演＝勝新太郎、天知茂、万里昌代、柳永二郎、島田竜三

プログラム⑱

戦後の混乱を乗り越え、復興の時を迎えた日本に生きる様々な家族や夫婦の姿を描いた作品を紹介。

煙突の見える場所（1953年・五所平之助・新東宝＝スタヂオ・エイト・プロ・108分・ST）出演＝田中絹代、上原謙、高峰秀子、芥川比呂志

裸の島（1960年・新藤兼人・近代映画協会・96分・CS）出演＝乙羽信子、殿山泰司、田中伸二

プログラム⑲

個性的な監督とユーモアあふれる名優たち——さまざまな笑いを楽しめる一風変わった喜劇を紹介。

貸間あり（1959年・川島雄三・宝塚映画・112分・CS）出演＝フランキー堺、淡島千景、乙羽信子

喜劇 女は男のふるさとヨ（1971年・森崎東・松竹・90分・CS）出演＝森繁久弥、中村メイコ、倍賞美津子

プログラム⑳

1960年代に登場した監督たちによる、喜劇の秀作を紹介。

吹けば飛ぶよな男だが（1968年・山田洋次・松竹・91分・CS）出演＝なべおさみ、緑魔子、犬塚弘

あゝ軍歌（1970年・前田陽一・松竹・89分・CS）出演＝フランキー堺、財津一郎、倍賞千恵子

プログラム㉑

軽やかなリズムと華やかな色彩にのせて、歌と笑いと夢にあふれた日本のミュージカル映画の決定版を紹介。

ニッポン無責任時代（1962年・古澤憲吾・東宝・86分・CS）出演＝植木等、ハナ肇、谷啓

君も出世ができる（1964年・須川栄三・東宝・100分・CS）出演＝フランキー堺、高島忠夫、雪村いづみ

プログラム㉒

みずみずしい青春の一瞬を、気鋭の監督たちが鮮やかに捉えた青春映画を上映。

めぐりあい（1968年・恩地日出夫・東宝・91分・CS）出演＝酒井和歌子、黒沢年男、田村亮

伊豆の踊子（1974年・西河克己・東宝＝ホリプロ・82分・CS）出演＝山口百恵、三浦友和、中山仁

プログラム㉓

名匠たちが丹精こめて作り上げた社会派サスペンス映画を紹介。

真昼の暗黒（1956年・今井正・現代ふろ・124分・ST）出演＝草薙幸二郎、松山照夫、左幸子

張込み（1958年・野村芳太郎・松竹・116分・CS）出演＝大木実、宮口精二、高峰秀子、田村高広

プログラム②

こどもを主人公に、友人や家族との関わりが織りなす物語を、豊かな情感と奔放な想像力で映像化した作品を紹介。

風の又三郎 ガラスのマント（1989年・伊藤俊也・朝日新聞社＝東急エージェンシー＝日本ヘラルド映画・107分・V*）出演＝早勢美里、小林悠、草刈正雄

毎日が夏休み（1994年・金子修介・パイオニアLDC＝サンダンス・カンパニー・94分・V）出演＝佐野史郎、佐伯日菜子、風吹ジュン

プログラム③（お子様連れにも好評のプログラム。学校の生徒と地域の皆さんとが共に映画を楽しむ機会としてもご活用ください）

今や日本文化の顔となったアニメーション映画。日本アニメの歴史を画した劇場用長篇映画の代表作を紹介。

西遊記（1960年・藪下泰司、手塚治虫、白川大作・東映動画・88分・CS）声の出演＝小宮山清、新道乃里子、木下秀雄

太陽の王子 ホルスの大冒険（1968年・高畑勲・東映動画・82分・CS）声の出演＝大方斐紗子、平幹二朗、市原悦子

プログラム④（お子様連れにも好評のプログラム。学校の生徒と地域の皆さんとが共に映画を楽しむ機会としてもご活用ください）

有名童話を原作に、その世界観を見事に映像化した日本アニメの代表的作品を紹介

長靴をはいた猫（1969年・矢吹公郎・東映動画・80分・CS）声の出演＝石川進、藤田淑子、榊原ルミ

銀河鉄道の夜（1985年・杉井ギサブロー・朝日新聞社＝テレビ朝日＝日本ヘラルド映画グループ・107分・V*）声の出演＝田中真弓、坂本千夏、常田富士男